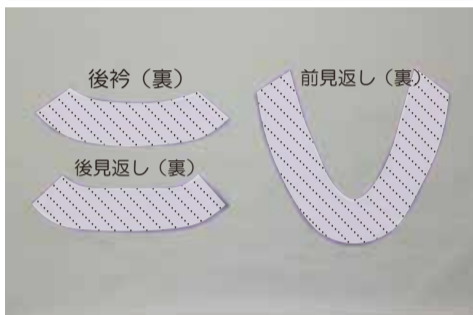


縫代の付け方 (参考) ※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する

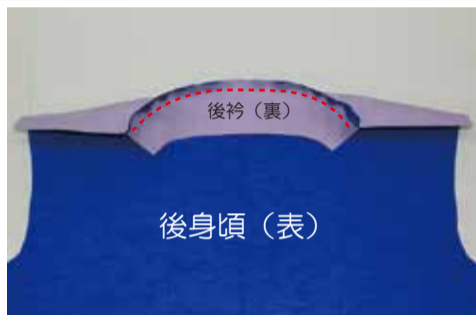


布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます。型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます。左図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい



① 芯を貼る

前後見返し・後衿の裏に芯を貼る



② 後衿を縫う

②-1 後衿と後身頃を中表に合わせ、縫う



②-2 縫代を後衿側に倒し形を整える



③ 見返しの肩を縫う

前後見返しを中表に合わせ肩を縫い、縫い代を割る



④ 肩を縫う

前後身頃を中表に合わせ肩を縫い、縫代を割る



⑤ 見返しを身頃に付ける

⑤-1 見返しと身頃を中表に合わせ衿ぐりを縫う



⑤-2 見返しを表に返し、端にステッチをする



⑤-3 後身頃の衿付き位置にステッチをする



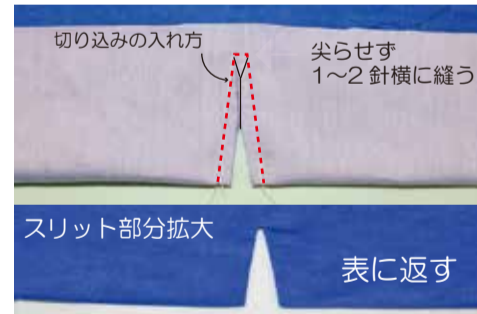
⑥ 脇を縫う (両側)

前後身頃を中表に合わせ、脇を縫い、縫代を割る



⑦ 袖口にスリットを作る

⑦-1 袖口の見返しに芯を貼り、縫代を始末し、出来上がりで中表に折る



⑦-2 スリットを縫い、切込みを入れて表に戻す (左右)



⑧ 袖下を縫う (左右)

見返しを広げ、袖下を縫い縫代を割る



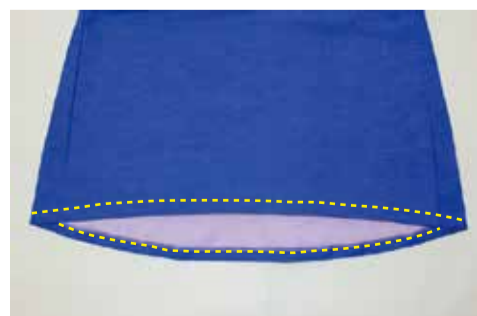
⑨ 袖口を縫う (左右)

袖見返しを折り返し、形を整え見返しの端をステッチする



⑩ 袖を付ける (左右)

身頃の袖ぐりに袖を中表に合わせ、縫う



⑪ 裾を縫う

縫代の始末をし、裾を出来上がりに折り、縫う